

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

あらゆる人々に感動と喜び溢れる快適空間を提供し、社会に貢献する

売上高

20,000百万円

営業利益

1,000百万円

営業利益率

5.0%以上

ROE

13.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 新たな成長基盤の構築

強みを活かした成長基盤の拡大、新たな成長可能性の拡大、グループシナジーの推進

2. 更なる収益性の向上

稼ぐ力の強化、施工プロセスの最適化とコスト管理、ITインフラ活用による生産性向上

3. ESGの推進

環境：非財務情報の発信、社会：人的資本経営の推進、ガバナンス：CGC対応

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ 不安定な国際状況による原材料調達への対応
- ・ 人員不足への対応
- ・ 時間外労働上限規制への対応

② ガバナンス強化

- ・ CGコードへの対応と報告書充実
- ・ 内部統制システムとリスク管理体制の強化
- ・ コンプライアンス推進体制の見直し

面接で使えるポイント

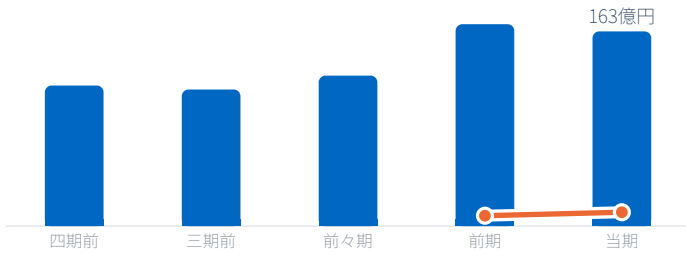
- ・ 2030年大阪IR開業を展望した『NEXT STAGE 2030』スローガンで成長を目指す企業
- ・ 2028年2月期に売上高20,000百万円、営業利益1,000百万円を目標設定する中期経営計画を推進
- ・ 新たな成長基盤構築、収益性向上、ESG推進の3つの重点戦略でグループ経営を追求

インターライフホールディングス株…

建設業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 2月末日 | …

証券コード 1418

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
163億円

営業利益率
7.1%

財務健康度
50点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 51.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
692万円
建設業内 108位/140社

平均年齢
48.5歳
建設業内 6位/140社

平均勤続
6.4年
建設業内 128位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

インターライフホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

